



AE減水剤 促進形(I種) AC フローリックAC

フローリックACは、JIS A 6204(コンクリート用化学混和剤)AE減水剤 促進形(I種)に適合するAE減水剤です。フローリックACを使用すると、セメントの水和反応を促進する作用により、早期脱型が必要なコンクリート工事で、コンクリートの初期強度の確保に貢献します。また、セメント粒子への分散作用とコンクリートへの良好な空気連行性により、コンクリートのワーカビリティを改善し、耐久性の優れたコンクリートを経済的に造ることができます。

物性

| 種類 | 主成分 | 外観 | 塩化物イオン量*(%) | 全アルカリ量*(%) | 密度(g/cm ³ , 20℃) |
|----------|------------------------|-------|-------------|------------|-----------------------------|
| フローリックAC | ポリカルボン酸系化合物 アミン系化合物 | 淡褐色液状 | 0.01 | 0.16 | 1.00~1.04 |

※分析値例

特長

- 低温時のコンクリートの初期強度発現を促進します。
- 分散・空気連行作用により、大幅に単位水量を低減でき、コンクリートのワーカビリティを改善します。
- AE減水剤 標準形(フローリックS)を使用した場合と比較して、初期強度は高くなります。
- コンクリート中の鉄筋、鋼材等の発錆の原因となる塩化物を含んでおりません。

使用方法

- フローリックACの標準使用量はセメント質量に対し、1.0wt%ですが、使用目的に応じて0.7~1.5wt%の範囲でご使用ください。
- フローリックACは単位水量の一部として計算してください。
- 空気連行量が少ない場合には、当社のAE助剤をご使用ください。AE助剤の使用量は、当社担当者にご相談ください。

JIS A 6204(コンクリート用化学混和剤)による試験結果

〈(一財)建材試験センターによる形式評価試験結果〉

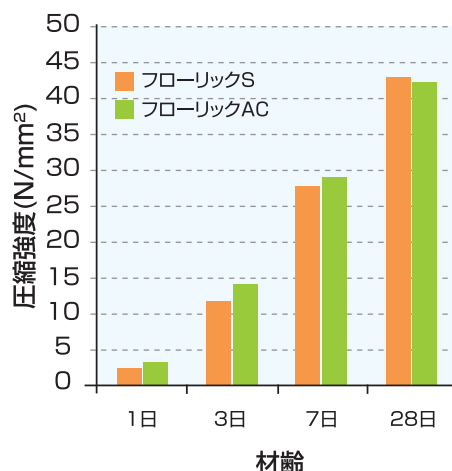
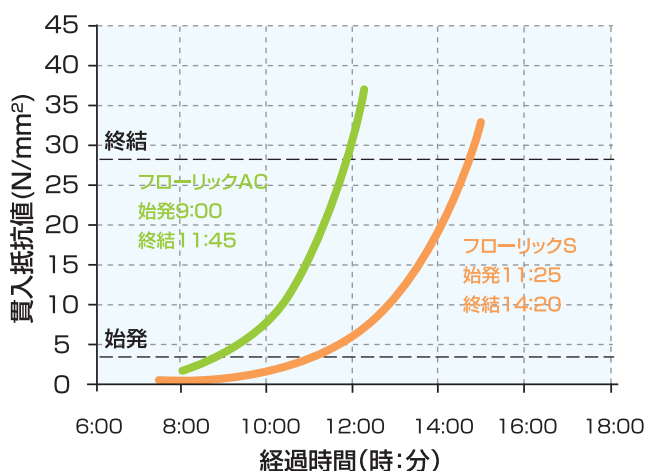
| 項目 | 減水率 (%) | ブリーディング量の比 (%) | 凝結時間の差(分) | | 圧縮強度比(%) | | 長さ変化比 (%) | 凍結融解に対する抵抗性(相対動弾性係数(%)) |
|----------|---------|----------------|-----------|-----|----------|--------|-----------|-------------------------|
| | | | 始発 | 終結 | 材齢 7日 | 材齢 28日 | | |
| 規定値 | 8以上 | 70以下 | +30以下 | 0以下 | 115以上 | 110以上 | 120以下 | 60以上 |
| フローリックAC | 13 | 37 | -40 | -45 | 122 | 112 | 101 | 95 |

※フローリックAC:セメント質量に対し、1.0wt%使用

試験結果例(試験環境温度: 10℃)

| 混和剤 | | W/C (%) | 目標空気量 (%) | s/a (%) | 単位量(kg/m ³) | | | | フレッシュ試験結果 | | |
|-----------------------|-------------|---------|-----------|---------|-------------------------|-----|-----|-----|-----------|---------|--------|
| 種類 | 添加率 (C×wt%) | | | | W | C | S | G | SL (cm) | Air (%) | 温度 (℃) |
| AE減水剤 標準形 フローリックS | 1.00 | 54 | 4.5 | 46.0 | 162 | 300 | 828 | 999 | 8.0 | 4.5 | 10 |
| AE減水剤 促進形 フローリックAC | 1.00 | | | | | | | | 9.0 | 4.4 | 10 |

使用材料 C:普通ポルトランドセメント(3種等量混合)(混合密度 3.16g/cm³)
 S:掛川産山砂(表乾密度2.58g/cm³,吸水率1.95%,FM 2.65)
 G:青梅産硬質砂岩砕石(表乾密度2.65g/cm³,吸水率0.64%,実積率61.2%)



使用および取扱上の注意

- 使用量は所定標準量になるように管理してご使用ください。過剰に添加されますと空気量が過大となり、コンクリートの強度低下を起こします。また、フローリックACを過剰添加されますと凝結時間が遅れますのでご注意ください。
- 冬期には凍結にご注意ください。
- フローリック製品が皮膚に付着した場合には、清水で洗浄してください。
- 飲み込んだ場合には、直ちに吐き出し、必要に応じて医師の診断を受けてください。
- 目に入った場合には、清水で洗眼し、医師の診断を受けてください。
- 詳細な内容が必要な場合には、安全データシート(SDS)をご参照ください。

荷姿

タンクローリ